

指導普及

1 養殖指導

県内の養殖業者に対し巡回指導を行うと共に、随時魚病診断及び治療、水質環境調査、養殖技術情報伝達等を行った。

(1) 養殖業者指導

マス類養殖業者 35 経営体、ニシキゴイ養殖業者 8 経営体、その他魚類養殖業者 14 経営体を巡回し、飼育環境を点検すると共に養殖技術に関する指導を行った。

(2) ビブリオ病ワクチンの使用に関する指導

ビブリオ病ワクチンの使用に際し、業者からの申請を受け、現地調査及び魚病検査を行い、使用指導書を発行した。

平成 22 年度の使用指導書発行は、ニジマスが 8 件（5 経営体、157 リットル）であった。

(3) KHV 病対策

○ KHV 病発生状況

平成 22 年度は私有水面 1 カ所で KHV 病が発生し、一次診断・二次診断（増養殖研究所）とも 3 尾中 3 尾が陽性であった。病後の移動禁止及び斃死魚の埋却処分を指導した。

○ KHV 保菌検査

ニシキゴイ業者 5 軒、50 検体について、農林水産省が示した特定疾病ガイドラインに準拠し、PCR 法を用いて一次診断を行った。その結果、すべての検体が KHV 陰性と診断された。また、当所で生産した出荷用のマゴイ 60 検体についても同様に一次診断を行い、すべての検体で KHV 陰性と診断された。

(4) 輸出錦鯉衛生証明の発行

山梨県輸出錦鯉衛生証明事務取扱要領に基づく、輸出衛生証明書発行ガイドラインのリスト登録養殖場は 5 軒で、これらの養殖場に対して次のとおり衛生証明書を発行した。

輸出国名	件数 (件)
アメリカ	1
イギリス	1
ドイツ	2
計	4

(5) 魚病診断件数

平成22年1月から平成22年12月に、当所に持ち込まれた検体および現地で採取した検体について魚病診断した結果は次のとおりである。

	ニジマス	ヤマメ	アマゴ	イワナ	ヒメマス	アユ	ニシキゴイ	コイ	キンギョ	フナ	合計
1. IHN	6										6
2. KHV							1				1
3. OMV											0
4. せつそう病		1									1
5. ビブリオ病	2	2									4
6. 細菌性鰓病			1	2							3
7. 細菌性腎臓病			2								2
8. 冷水病	6	6		1		2					15
9. 運動性エロモナス症										1	1
10. 連鎖球菌症	1										1
11. カラムナリス症							1			1	2
12. 穴あき病											0
13. イクチオフォヌス症	2										2
14. 胃鼓張症											0
15. 内臓真菌症											0
16. キロドネラ症											0
17. 白点病	1										1
18. 細菌性白雲症											0
19. イクチオボド症											0
20. ギロダクチルス症											0
21. ダクチロギルス症											0
22. トリコディナ症											0
23. グルゲア症											0
27. 水カビ病		1									1
混合感染											
1+4				1							1
1+6	1										1
1+8	1	1									2
6+16		1									1
6+17	1	1									2
6+19		1									1
1+6+8		1									1
1+16+20	1										1
8+21+27		1									1
9+13	1										1
4+13		1									1
4+6				1							1
4+19		1		1							2
4+5		1									1
不明		1		1		1					3
合計	23	20	3	7	0	3	2	0	0	2	60

2 増殖指導

河川湖沼の漁協等に対して増殖に関する指導を行うとともに、随時環境調査や増殖技術情報の伝達を行った。

(1) 漁協指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月1日～ 5月14日 (9回)	山中湖漁協(延べ18)	ワカサギ卵の発眼率調査	高橋
7月5日	河口湖漁協(5)	ワカサギ初期給餌試験	岡崎
7月14日	河口湖漁協(20)	地曳網による生息魚類調査	岡崎
8月20日	山中湖漁協(3)	コクチバスの駆除について(7/25 ママの森沖で TL355mm, BW880g のコクチバスを採捕)	大浜
10月7日, 12月17日	峡東漁協(延べ15)	溪流魚の人工産卵場整備及び産着卵の計数	岡崎 坪井
10月29日	峡東漁協(10)	アユ漁業の経営改善について	岡崎 坪井

(2) 関係機関指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月29日	NPO 富士おしの名水倶楽部, 忍野村役場他(70)	ホトケドジョウ繁殖池造成について	大浜 加地
10月2日	中北農務事務所, 水利組合, 地 元住民(50)	大正池の外來魚駆除	大浜 青柳
10月8日	甲斐駒清流懇話会, 県建設事務 所(30)	近自然河川工法について	大浜
12月24日	富士吉田市役所, 都留漁協(20)	鐘山溜池外來魚駆除	大浜 青柳
3月24日	福井県内水面漁業協同組合連 合会カワウ対策講習会	空飛ぶ漁師カワウと闘う!	坪井

3 普及

(1) 講習会の開催

- 第1回養殖技術講習会 平成22年11月17日 富士吉田市 富士吉田合同庁舎会議室
「マス類の冷水病対策について」 宮城県水産技術総合センター 上席主任研究員 熊谷 明
- 第2回養殖技術講習会 平成23年1月21日 甲斐市 県漁連水産会館
「忍野支所におけるバイテク魚について」 研究管理幹 高橋一孝
「最近のIHNに関する情報について」 研究員 名倉 盾
- 増殖技術講習会 平成22年7月15日 甲斐市 県漁連水産会館
「溪流魚の放流方法とその効果」 岐阜県河川環境研究所 研究員 徳原哲也

(2) 水産技術センター便りの発行

県内水産関係者向けに、山梨県水産技術センター便り No.52 を発行した。

(3) 行事等への協力

- 5月13日 放流キッズ大作戦(富士川漁協) 講師
- 6月5日 甲斐駒清流懇ウォーク 甲斐駒清流懇話会 協力
- 7月9日 放流キッズ大作戦(峡北漁協) 講師

- 7月29日 甲州市田草川環境調査 講師
- 7月28日 山梨の水産親子体験ツアー 協力
- 7月31日 エコアクション2010 in 忍野 講師
- 8月15日 河川環境教育 白州町台が原区 講師
- 8月19日 明見湖 外来魚駆除 協力
- 8月31日 砂防校外授業 甲斐駒清流懇話会 講師
- 10月1日 甲府南高校環境学習 講師
- 10月2日 大正池 外来魚駆除 協力
- 10月19日 荒川河川環境教育 千塚小学校総合学習 講師
- 11月13日 山梨県錦鯉品評会 審査委員
- 11月19日 東海大学採卵実習 協力

(4) 新聞雑誌への掲載等

月日	新聞雑誌名	内容
4月15日	朝日新聞	出番もうすぐ～アユ稚魚川へ
4月15日	山梨日々新聞	アユ稚魚出荷ピーク
4月17日	日本農業新聞	釣り解禁までに大きく～県内9漁協にアユ種苗出荷
8月8日	山梨日日新聞	農業の変化、生態系に打撃～希少種保護へ河川を浄化
9月9日	山梨日日新聞	絶滅危惧種ホトケドジョウすみか教えて
10月25日	山梨日々新聞	富士川イワナルーツ継承か
10月28日	山梨日々新聞	アユの採卵作業終わる
10月30日	山梨日々新聞	「家族の分だけ」 享受を～富士川水系のヤマトイワナ
11月5日	山梨新報	川の主役アユを守る～カワウ大幅に減少
1月26日	朝日新聞	クニマス似の2匹本物なの？
1月26日	山梨日日新聞	来月からクニマス調査～生態把握へ死骸採取
1月27日	山梨日々新聞	クニマス釣ったら放して～県、対応指針づくりへ
2月5日	読売新聞	クニマス初日発見できず～湖岸で予備調査開始
2月5日	山梨日々新聞	「奇跡の魚」生態解明へ～クニマス調査西湖で始まる
2月8日	日本農業新聞	クニマスの生態調査始まる
2月17日	日本経済新聞	生きたクニマス？発見～山梨・西湖採取後に死ぬ
2月17日	読売新聞	黒いマス1匹発見～西湖調査 ヒメマスの可能性も
2月17日	朝日新聞	生きた「クロマス」捕獲～「クニマス？」県調査へ
2月17日	山梨日々新聞	クニマスの可能性 西湖畔に黒い魚
2月22日	読売新聞	田沢湖産と特徴一致～西湖クニマス、研究グループが論文
2月24日	山梨日々新聞	中坊研究室へ県職員派遣、クニマス判別法学ぶ
3月4日	山梨日々新聞	クニマスの特徴“直伝”～京大で県職員が研修
3月5日	山梨日々新聞	県が西湖で採取した黒いマス～クニマスの可能性
3月11日	山梨新報	京大で判別方法を研修した加地奈々さん
3月31日	山梨日々新聞	クニマス「相当数生息」～県、捕獲調査へ

(5) 忍野支所の見学

忍野支所を小学校16校1,333人、高等学校1校38人、大学1校13人、教育委員会1件20名、合計19件1,404名が見学した。